

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

2000.8.11 No. 5179

8・6ヒロシマ大行動

全国から28000名が結集し、

戦争への道を断ち切る決意固める!

動労千葉も各支部から20名参加

八月六日、広島県立総合体育館において、「被爆五五周年ー再び戦争をくり返すな!八・六ヒロシマ大行動」が開催された。今年の「ヒロシマ大行動」には、広教組、広高教組や解放同盟、全国から集まった労働者・市民、学生・高校生など、昨年に上回る二八〇〇名が結集した。動労千葉は、各支部からの代表など二〇名で参加し、「再びヒロシマ・ナガサキ・オキナワをくり返すな」という熱い決意を抱いて五五年目のヒロシマを闘いぬいてきた。

憲法前文は「いらない」などとフアシストとしての姿を露骨に現し、九月三日には東京で自衛隊三軍による軍事演習を強行しようとしている。

こうした戦争へ進もうとする反動攻撃に対して、広島では教育労働者を先頭に「日の丸・君が代」強制に対して、処分攻撃をはね返しながらいぬいていく。沖縄では、七月二〇日、二七〇〇名による嘉手納基地包囲闘争が成功した。また、国鉄闘争を解体しようとする「四党合意」の攻撃に対しては、国労闘争団・組合員の怒りが爆発して一頓挫するなど、森政権の反動攻撃に対する力強い反撃の闘いが展開されている。

そして、こうした闘いの重要な結集点として「八・六ヒロシマ大行動」が呼び掛けられ、昨年に上回る二八〇〇名の労働者・市民・学生などが集まった。

戦争政治への力強い反撃の開始

昨年五月、新安保ガイドライン関連法が強行成立し、さらに「日の丸・君が代」の法制化され、日本が「戦争のできる国」へと大きく舵を切る中で森政権が登場し、戦争国家へ向けた攻撃が襲いかかってきている。この間森首相は「日本は天皇を中心とする神の国」「日本の国体を守る」などと戦前に舞い戻ったかのような発言を繰り返して、「教育勅語」の復活をも狙っている。また、石原都知事は「自衛隊は軍隊と名乗れ」「醜悪な

戦争への道を断ち切る二一世紀

集会では、下田礼子さん(反戦被爆者の会)の被爆者からの訴え、沖縄大学・佐久川教授などから米軍基地・安保と闘う沖縄の現状、広教組からは「日の丸・君が代」の強制と闘う広島

丸・君が代」の強制と闘う広島教育労働者の闘いなどが報告された。また、集会の中で、九年ぶりに栗原貞子さんの詩の朗読が行われた。静まりかえった会場の中に、穏やかでありながら戦争を許さないという栗原さんの声が響き渡った。

そして、最後に、「二一世紀最後の年、本日の「八・六ヒロシマ大行動」を新たな出発点として、戦争への道を断ち切る、二一世紀の力強い民衆運動を作り出そう」という集会アピールを採択し、広島平和資料館までのデモ行進を行なった。

動労千葉もヒロシマの暑さを吹き飛ばして力強いシュプレヒコールを挙げてきた。



【写真右】デモ行進終了後、原爆資料館前にて。【写真中】詩を朗読する栗原貞子さん。【写真下】28000名が集まったヒロシマ大行動。

「四党合意」粉砕を誓い合う

また、六日夜には交流会が行なわれ、動労西日本や広島県の国労の仲間たちとの親睦を深め、国鉄闘争の勝利ー「四党合意」粉砕に向けさらに闘いを強化することを誓い合ってきた。

翌七日は、原爆資料館へ原爆ドームの見学を行なう班、被爆者の体験談を聞く班のふたつに分かれて行動し、戦争と原爆の悲惨な実態を目の当たりにしたり、直接経験談を聞くなど有意義な時間を過ごし、千葉への帰路についた。



生ましめんかな

こわれたビルディングの地下室の夜だった。原子爆弾の負傷者たちは

ローソク一本ない暗い地下室をうずめて、いつばいだった。生ぐさい血の匂い、死臭。

汗くさい人いき、うめきこえ。その中から不思議な声がきこえて来た。「赤ん坊が生まれる」と言うのだ。

この地獄の底のような地下室で、今、若い女が産気づいているのだ。マッシー一本ないくらがり、どうしたらいいのだらう。

人々は自分の痛みを忘れて気づかった。と、「私が産婆です、私が生ませましょう」と言ったのは

さつきまでうめいていた重傷者だ。かくてくらがりの地獄の底で、新しい生命は生まれた。

かくてあかききを持たず産婆は血まみれのまま死んだ。

生ましめんかな

生ましめんかな

一九四五・八・三〇

8・6ヒロシマ大行動

※アンソニー、ヒロシマ・ナガサキ、オキナワをくり返すな!
※憲法尊重、有事立法の決定を拒否せよ!
※沖縄新基地建設反対、戦争協力拒否せよ!
※「日の丸・君が代」強制、教育基本法改定を拒否せよ!



大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!